



文：小川 康成

不安が消えないのは何故？

皆さま、こんにちは。ホリデーシーズンに入り、街のイルミネーションが輝く季節になりました。気温は寒いですが、きれいなイルミネーションで心癒される季節でもありますね。

さて、前回保険選びで「あまり知られていない事」をお話ししましたが、今回はその続きです。日本の生命保険の世帯加入率は89.2%と10年目に比べて0.9%ダウンしています。

* 世代別に見ると40代前半の落ち込みが大きく、同じく10年前に比べて3.6%大きく減っています。(子育て等で一番家計のやりくりが大変になり、かつ収入が以前ほど伸びていないのが原因と思われる。最も保障が必要な世代ですが…) 平成27年度 生命保険に関する全国実態調査(生命保険文化センター)より

平成27年の統計では、世帯の平均年間払込保険料(=掛け金)は38.5万円(月3.2万)にも拘わらず、世帯主に万一の事があった時に不安と感じる人の割合は、68.7%と約7割の人が不安を抱えています。年間38.5万を20歳から60歳まで支払うと総額保険料1,540万円も保障にお金をかけているのに「**不安が消えた人はたった3割?**」

「これは一体？」

確かに世帯主の死亡保険金補償額は、平均1,509万円に対して、実際の死亡保険金の受取額平均は約281万円ですから、その差-1,228万円となります。

「どうやら不安の原因は、お客様の気のせいだけではないようです」

生命保険は目に見えない商品です。お客様は毎月3万円以上を支払いながら「現在の保障でいざという時に大丈夫なのか？」などの不安を抱えています。もしご自身に必要な保障の金額と期間が判ったらどうでしょうか？
答えは簡単です。必要な保障と期間にあった保険に加入すればよいのです。

「では、どうしたら自分に合った保障が判るのでしょうか？」

私たちがお勧めするのは、皆様の生活や人生の計画を一度数値化する事です。それはまるで洋服のオーダーの様に、ご自身の生活のサイズや将来の計画を予想する事、それを「ライフプランニング」と言います。

「ライフプランニング」でサイズが判ればそれに合った仕立てをすれば良いのです。体型と一緒に定期的なライフプランニングで不安を解消しませんか？

安全運転のポイント

薄暮から夜間はものが見えにくくなるため、危険を見落としたり発見が遅れがちになります。この時間帯の危険を防止するためには、ヘッドライトの活用が重要な条件となります。



*薄暮時にヘッドライトを点灯していない車は見落とされやすい

暗くなっていく速度に目の順応が追いつかず、視力がかなり低下した状態になると言われています。それはドライバーでも歩行者・自転車でも同じです。

その為、ヘッドライトを点灯していない車は、自車の視界が十分に確保できないだけでなく、周囲の車や歩行者、自転車からも見落とされやすくなり、視覚が弱まっている高齢歩行者等は、ライトを点灯していない車に気づきにくいです。

薄暮時の危険防止するため、日が沈む前は少し早めに車や自転車はヘッドライトを点灯して歩行者や他車から見落とされないようにするとともに、速度を落とし車間距離を十分とって走行しましょう。

クラークメンバー 近況報告

12月から変更の…

12月から洋服の洗濯表示が新しくなりますね。今まで22種類だったのが41種類に増え、記号も新しく変わるようです。新しい記号を見てみましたがパッと見ただけでは理解できませんでした…。なんでこんな面倒なことを？と思い調べてみると消費者庁がHPに新しい洗濯表示について改正に至った理由を載せていました。詳しくは長くなるので書けませんが、洗濯物を自然乾燥させる文化が日本以外にはないので(←びっくりです！必ず乾燥機を使うのでしょうか？電気代が大変そうですね(-_-))国際規格には自然乾燥を示す記号が存在しなかったのです。そこで日本は平成17年から国際規格に自然乾燥を示す記号を加えるように改正案を出していました。こうして平成24年4月国際規格が改正され、今回の洗濯表示改正へと繋がったそうなのです。

国内外で洗濯表示が統一されることで海外の商品も洗濯がしやすくなり、細かい表示が増えたことで洗濯トラブルが減る、といったメリットがあるそうですよ。私は服を買う際、家で洗えるかを確認しているので新しい記号を早く覚えないと買い物が難しくなってしまうそうです。

小池



開田高原で岩魚料理？

小川真紀

←娘が撮影した写真



開田高原での食べ物と言うと蕎麦かな？と思いますが、岩魚と五平餅の美味しいお店があると聞き、行って来ました。古民家の建物で、年配のご夫婦が営んでいてとても感じの良いお店でした。

魚を席の炭火で焼くのですが、ご主人が丁寧に教えてくれてほっこりしました。さすがに少し寒かったですが、外席で炭火にあたり暖を取りながら炭火焼きの岩魚と五平餅・マリネ・きのこ汁・野菜の天ぷらなどを食べました。どれもすごく美味しかったです。

特にご主人お手製の五平餅のみそが気に入りました。あと、自然の中で食べている感じが美味しさにプラスされていましたよ。それとお店の入り口で、きれいな渡り蝶“アサギマダラ”を見つけました。

小旅行の最後は、温泉に入り中津川で栗きんとんを食べて帰りました。

